

ブ レ ー カ
(油圧ブレーカユニット、空圧ブレーカユニット)

証明書
発行日 H30年10月17日 様式SR-EB-01-E

証明書
発行No. 10-165 標準
No. 1098568

3 年 間 保 存

特定自主検査記録表

- ① 装着する機械（ベースマシン）の記録表は、様式SR-EHC等を使用すること。
② 検査済機械（ベースマシン）に装着して検査をする場合は、その情報を記入すること。

メーカー名 古河		管理 No. YF-040		(検査済装着機械) メーカー名 CAT		使用者住所 中城村字久場1991番地		氏名又は名称 町田機工株式会社	
型式 F2D		型式 32DE-2		製造番号 SXE03231		機械管理者氏名 町田宗才		検査業者登録No. 第 1 7 号	
性能 1660 kg		検査年月 H30年10月		検査業者又は事業者 住所・名称 沖縄市登川3458番地		責任者 マチダテクノ(株)		責任者 不吉 皓	
検査実施場所 町田機工(株)八重山営業所		検査者氏名 辺野喜 英哉		検査年月日 H30年10月17日					

区分	No.	検査箇所	検査内容	検査方法	検査結果 良 不良	補修 内容	区分	No.	検査箇所	検査内容	検査方法	検査結果 良 不良	補修 内容	
ブレーカ本体	1	ブレーカ上	ガス圧力、ガス漏れ、接続部緩み(空圧式)、取付	目視 石けん水 圧力計	✓		ブレーケット等	11	ブラケット	亀裂、変形、摩耗	目視	✓		
	2	シリンダー	油漏れ、ピン穴き裂、ブラケットはめ合い部摩耗、取付	目視	✓			12	取付けピン、ブシュ	亀裂、変形、摩耗、ピンシール損傷、取付	目視	✓		
	3	ブレーカ下	亀裂、損傷、摩耗、取付、チゼル、ほう動部ブシュ摩耗、油漏れ、給脂	目視 スケール		✓		13	緩衝材	亀裂、摩耗、劣化、取付	目視	✓		
	油圧装置	4	アキュムレーター	打撃の異常(ホース振れ、むら打ち、異音)、油漏れ	目視 操作 聴診	✓		14	フィルターエレメント、ケース	*汚れ・目詰まり・損傷、油汚れ、取付	目視	—	—	—
		5	チゼル保持ピン	亀裂、変形、摩耗	目視 スケール	✓		15	配管(ホース類、高圧パイプ)	亀裂、損傷、老化、ひび割れ、ねじれ、油漏れ、取付	目視	✓		
		6	チゼル保持ピン用抜止めピン	亀裂、変形、摩耗	目視 スケール	✓		16	リリーフバルブ	作動、油漏れ、取付	目視 操作	—	—	—
		7	チゼル	亀裂、変形、摩耗	目視	✓		17	アキュムレーター	打撃の異常(ホース振れ、むら打ち、異音)、*ガス封入圧	目視 聴診 圧力計	—	—	—
空圧装置(空圧式)	8	エアーホース	損傷、ひび割れ、劣化、緩み、エアー漏れ、クランプ	目視 聴診	—	—	—	18	表示板	損傷、取付	目視	✓		
	9	操作弁 ラインオイル	作動、油量、汚れ	目視 操作	—	—	—	19	操作レバー等	ストローク、がた	目視 操作	—	—	—
	10						20	飛来物 防護設備	亀裂、変形、腐食、取付	目視 探傷器	—	—	✓	
表示 操作 安全 車体	21						22	総合テスト	作動、異常振動、異音、異常発熱	目視 操作 聴診 触診	✓			

事業者要請等の等

次回特定自主検査実施年月 H31年10月

チゼル、ほう動部、アキュムレーター、チゼル保持ピン、チゼル保持ピン用抜止めピン、チゼルの摩耗が少しいです。もう少し摩耗が進めば修理か交換の交換をお願いします。

補修等の措置内容			
照合No.	補修箇所及び不具合状況	補修年月日	補修実施内容

備考

1. 検査の結果、異常のないものは、検査結果欄の良に、又異常なものは不良の欄に「✓」印の記号を記載する。
2. 検査結果が異常なものについては、検査内容、検査方法欄の該当項目を○で囲む。
3. 検査内容の項目に*印が付けられた項目は、関連機能が正常であれば検査を省略できる。省略した場合は*印を○で囲む。
4. 検査の結果、補修等を行った場合は、補修内容欄に右の記号に従って記載する。又補修内容等の詳細説明を要するものについては、補修等の措置内容欄に記載する。

記号	交換	分解交換	修理	調整	締付	清掃	給油水	該当なし
号	×	⊗	△	A	T	C	L	—

油圧ショベル(クローラ式)

3 年 間 保 存

特定自主検査記録表

証明書
発行日

180年10月18日

様式SR-EHC-01-D

建設業に係る特定特殊自動車排出ガスの排出
の抑制を図るための指針に基づく検査共用証明書
発行No.

10-165

標章
No.

1098568

メーカー名 CAT		管理 No. EX-013		使用者住所 氏名又は名称		中城村字久場1991番地 町田機工株式会社	
型式 320E-GLC-T6		走行距離 km		機械管理者氏名		町田 宗才	
製造番号 SXE03231		稼働時間 2023 h		検査業者登録番号		第 17 号	
性能 0.7m ³		車検有効期間		検査業者又は事業者 住所・名称		沖縄市登川3458番地 マチダテクノ(株)	
検査実施場所 町田機工(株)八重山営業所		検査者氏名 江野喜英夫		責任者名		不吉 悟	
検査年月日 180年10月18日		検査者氏名		責任者名		不吉 悟	

区分	No.	検査箇所	検査内容	検査方法	検査結果 良 不良	補修 内容	
エンジン	1	本体	★ a 始動性 異音・異臭・予熱栓・ヒーターの作動 ★ b 回転の状態 アクセルの作動、回転具合 アイドリング回転 (850 min ⁻¹)、無負荷最高回転 (1700 min ⁻¹) ★ c 排気の状態 排気色、排気音、排気管・マフラー等のガス漏れ ★ d エアクリナー ケースの亀裂・変形・緩み、エレメントの汚れ・損傷・油量 ★ e 締付け シリンダーヘッド、マニホールド締付けボルト・ナットの緩み ★ f 弁すき間 弁すき間(吸最大 mm・最小 mm)(排最大 mm・最小 mm) ★ g 圧縮圧力 圧縮圧力 (MPa) 1 2 3 4 5 6 ★ h 噴射圧力 噴射圧力 (MPa) 1 2 3 4 5 6 ★ i 噴霧状態 噴霧状態 良○ 不良× 1 2 3 4 5 6 ★ j 過給器 異常振動、異音、ガス漏れ、潤滑油漏れ ★ k エンジンマウント ブラケットの亀裂・変形・緩み・脱落、防振ゴムの損傷・劣化	目視、操作、聴診 目視、操作、聴診 回転計 目視、操作、聴診 目視、触診 トルクレンチ シックネスゲージ 圧縮圧力計 ノズルテスター 目視、ノズルテスター 目視、聴診 目視、レンチ等	良 良 良 良 良 良 良 良 良 良 良 良 良		
	2	潤滑装置	油量、汚れ、油漏れ、エレメントの汚れ・損傷	目視	良		
	3	燃料装置	燃料漏れ、ホースの損傷・老化、エレメントの汚れ・目詰まり	目視	良		
	4	冷却装置	水量、汚れ、水漏れ、目詰まり、ホース損傷・老化、ラジエーターキャップ機能・損傷、ベルト(たわみ、摩耗、損傷)、ファン・カバー・ダクト等の亀裂・損傷・変形・取付	目視、触診、スケール	良		
	5	電気装置	充電装置機能、バッテリー液量・端子緩み・腐食、配線緩み・損傷	目視、触診、電流電圧計	良		
	6	エアコンプレッサー	異音、異常振動、エア漏れ、油漏れ、タンク内凝水、作動	目視、操作、聴診、圧力計	良		
	7						
	走行装置	8	起動輪、遊動輪	亀裂・変形・摩耗、異音、異常発熱、取付、油漏れ	目視、聴診、触診、探傷器	良	
		9	上部ローラー、下部ローラー	亀裂・変形・摩耗、異音、異常発熱、取付、油漏れ	目視、スケール、探傷器	良	
		10	履帯	チェーン亀裂・変形・摩耗、取付、リンク・ピン・ブッシュ亀裂・摩耗、ピン長、たわみ、ピン抜け、ゴムパット(欠け・老化・摩耗)	目視、スケール、探傷器	良	
		11	ゴム履帯	スチールコード切断・損傷、ゴム(欠け・老化・摩耗)、心金脱落、たわみ	目視、スケール	良	
		12	履帯調整装置	作動、調整ボルト等の亀裂・変形・腐食・摩耗、シリンダー油漏れ	目視、操作、探傷器	良	
		13	走行減速機	異音、異常発熱、ケース亀裂・損傷、取付、油量、汚れ、油漏れ	目視、聴診、触診	良	
		14					
制動	15	駐車ブレーキ	効き	目視、操作	良		
	16						
作業装置	17	ブーム、アーム、バケット、リンク	亀裂・変形・摩耗、がた、取付、ピンシール損傷	目視、操作、ギス、探傷器	良		
	18	ツース	脱落、がた、摩耗	目視、触診	良		
	19	ブレード	亀裂・変形・摩耗、がた、取付	目視、操作、探傷器	良		
	20	フック	変形、摩耗、亀裂、外れ止め機能・損傷	目視、操作、ギス	良		
	21						
油圧装置	22	作動油タンク	油量・汚れ、油漏れ、エア漏れ、グリーザ目詰まり、取付	目視、石けん水	良		
	23	フィルター	汚れ・目詰まり、油漏れ	目視	良		
	24	配管(ホース類、高圧パイプ)	亀裂・損傷、老化、ひび割れ、ねじれ、油漏れ、取付	目視	良		
	25	油圧ポンプ	油漏れ、異常振動、異音、異常発熱、負荷時吐出量・吐出圧	目視、聴診、触診、テスター	良		
	26	油圧モーター	油漏れ、異常振動、異音、異常発熱	目視、聴診、触診、テスター	良		
	27	油圧シリンダー	作動、油漏れ、伸縮量、打痕、亀裂、曲がり、擦り傷	ブーム用 プレード用 アーム用 スイング用 バケット用 オフセット用	目視、操作、スケール、タイマー	良	
						良	

3 年 間 保 存

EX-013

区分	No.	検査箇所	検査内容	検査方法	検査結果		補修内容
					良	不良	
油圧装置	28	コントロール弁 (方向、圧力、流量、逆止め、電磁弁)	✓作動、✓油漏れ、✓取付、異音、✓異常発熱	✓目視、✓操作、✓聴診、✓触診	✓		
	29	回転継手	✓回転状態、✓油漏れ、✓異音		✓		
	30	オイルクーラー	✓冷却効果、✓目詰まり、✓変形、✓損傷、✓油漏れ ✓モーターの異常振動・異音・異常発熱	✓目視、✓聴診、✓触診	✓		
	31						
操作	32	操作レバー	✓ストローク、✓がた	✓目視、✓操作、✓スケール	✓		
	33						
安全装置・車体関係等	34	下部架台フレーム、ブラケット	✓亀裂、✓変形、✓けう動部摩耗、✓取付	✓目視、✓スケール、✓探傷器	✓		
	35	旋回フレーム、ブラケット	✓亀裂、✓変形、✓取付	✓目視	✓		
	36	旋回ベアリング、旋回ギヤ	✓引っ掛かり、異音、✓ギヤ亀裂・摩耗、✓取付、✓シール損傷	✓目視、✓操作、✓聴診、 ✓トルクレンチ	✓		
	37	旋回減速機	✓異音、✓異常発熱、✓油量、✓汚れ、✓油漏れ、✓取付	✓目視、✓操作、✓聴診、✓触診	✓		
	38	旋回ロック	✓効き、✓亀裂、✓損傷、✓油漏れ、✓ホース損傷、✓老化	✓目視、✓操作	✓		
	39	レバーロック、ペダルロック	✓効き、✓損傷、✓変形		✓		
	40	キャブ、カバー	✓亀裂、✓変形、✓腐食、✓雨漏り、✓ドア等開閉、✓ロック・ギヤ作動、 ✓ガラスのがた✓損傷	✓			
	41	カウンターウエイト	✓取付	✓目視、✓スケール	✓		
	42	座席(調整機構、シート、シートベルト)	✓作動、✓損傷、✓取付	✓目視、✓操作	✓		
	43	昇降設備、滑り止め	✓亀裂、✓損傷、✓変形、✓取付	✓目視	✓		
	44	表示板	✓損傷、✓取付		✓		
	45	灯火装置、警音器、方向指示器、 窓拭き器、デフロスター等	✓作動、✓取付、✓レンズ損傷、✓浸水	✓目視、✓操作	✓		
	46	計器類	✓作動		✓		
	47	後写鏡、反射鏡、カメラ	✓汚れ、✓損傷、✓写影	✓目視	✓		
	48	給油脂	✓給油脂状態、✓自動給油脂装置作動	✓目視、✓操作	✓		
49							
総合	50	総合テスト	✓作動、✓異常振動、✓異音、✓異常発熱	✓操作、✓聴診、✓触診	✓		
排ガス装置	★	一酸化炭素等発散防止装置	✓排煙等の緩み・損傷、✓排気温度警告装置の配線緩み・損傷、✓排ガス 減少装置のホース・パイプの緩み・損傷	✓目視、✓聴診、✓レンチ等	✓		

事業者への 要請等	次回特定自主検査実施年月	1131 年 10 月
	今日の検査では不具合はありませんでした。	

[illegible]

備 考	1. 検査の結果、異常のないものは、検査結果欄の良に、また異常なものは不良の欄に「✓」印の記号を記載する。 2. 検査結果が異常なものについては、検査内容、検査方法欄の該当項目を○で囲む。 3. 検査内容に*印が付けられた項目は、関連機能が正常であれば検査を省略できる。省略した場合は*印を○で囲む。 4. 検査の結果、補修等を行った場合は、補修内容欄に右の記号に従って記載する。また補修内容等の詳細説明を要するものについては、補修等の措置内容欄に記載する。 5. ★印は「安衡法」と「建設業に係る特定特殊自動車排出ガスの抑制を図るための指針」との共通検査項目であり、★★印は同指針のみの検査項目である。	記 号	交換	分解交換	修理	調整	締付	清掃	給油水	該当なし
			×	⊗	△	A	T	C	L	—